

# 同窓会報

# みやまちどり

第53号

- ◎発行所  
山形県立庄内総合高等学校  
みやまちどり同窓会  
〒999-7707  
山形県東田川郡庄内町廿六木字三ッ車8  
TEL (0234) 43-2138・43-3452  
FAX (0234) 43-3786
- ◎ホームページアドレス  
URL <http://www.shonaisogo-h.ed.jp/>
- ◎同窓会窓口メール  
douso@shonaisogo-h.ed.jp
- ◎印刷所  
布杉葉堂印刷 TEL (0235) 22-5538



スポーツテスト



1年次1日研修



ふるさと探求の授業風景 (3年次)



地域の自然 (森林学習)



夏宵祭り



体育祭

# 同窓生の絆を深めよう

## 母校の新制高校出発にお力を



同窓会長

石川 精一

県の高校再編計画が昨年決定し、学校では新たな取り組みに不安もあるなか令和四年度の新制高校開設に向けて着実に前に進んでおります。昭和二年に郷土の先人達が子供達に地元で高等教育を受けさせたいと自分達の土地を提供し実科女学校を創立して以来、時代の流れとともに学校の形態を変えて常時時代の先端を歩んできました。先人達が営々として守り引き継いだ母校を私達の代で途切れさせることなく次代に引継ぐことができホッととし、皆様方のご支援に改めて御礼申し上げます。私達同窓会員は新たな出発が決まった今、この母校を支え、押し上げる使命があります。特別教室棟は新しくなりますが、あとは古い現校舎を再利用するという県の計画のようです。今後

も支援同盟会を通して県に学校整備要望をする必要があるのです、皆様方のご支援をお願いいたします。また、同窓生のよりどころである同窓会館も昭和六十三年度の竣工のため老朽化が進み、生徒の合宿等の利用にも支障をきたしているとの話でした。校舎同様リニューアルが必要と考えます。あわせて、同窓会名簿も平成四年度に発行して以来二十七年が経過し、名簿発行会社からデータ管理費を請求されています。新たな名簿が必要かどうか、特に名簿に記載していない若い会員の方々のご意見をお聞きしたいものです。今後も同窓会員のお力添えを重ねてお願いいたします。

## 挑戦を続ける・・・



校長

鈴木まゆみ

日頃、同窓会の皆様には物心両面のご支援、ご協力をいただきまして、心より御礼申し上げます。

この春の人事異動で遊佐高校から参りました鈴木まゆみと申します。平成一五年から九年間お世話になりましたので、二度目の赴任になります。微力ではあり

ますが、歴史と伝統を受け継ぎ、挑戦を続ける庄内総合高校の一員として精一杯努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

さて、今年度は新入生八二名を迎え、各年次三クラス、全校生徒二八六名でスタートいたしました。体操部の県高校総体二二連覇をはじめ、生徒達は学習、学校行事、部活動、ボランティアなどに日々精一杯取り組んでおります。今年度は創立九二周年、平成七年の総合学科改編から二五年度を迎えました。この間、本校は総合学科の理念を踏まえ、生徒が自ら科目を選ぶ仕組みを活用して、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、挑戦する生徒、自覚と責任ある行動ができる生徒、自らの力で人生を切り拓く生徒の育成に取り組んでまいりました。発足して三年目になる同窓会青年部の活動は、まさに本校の学びの成果の一つであると考えています。「庄総一家」として夏宵まつりに参加したり、卒業生と先生方の交流会を開催したり、若い力で同窓会を盛り上げようと活動してくれていきます。その姿は大変頼もしく、庄内総合高校の確固たる未来を感じております。

昨年の高橋校長の挨拶にありましたように、本校は、令和四年に全日制総合学科二

クラス、昼間定時制総合学科一クラス、そして、通信制八〇名という県内初の三課程併置校として再スタートいたします。平成三十一年三月末には「庄内総合高校教育基本計画」が策定され、「変化の激しい社会を、心豊かに、たくましく生きる人間の育成」―自分に相応しい学習時間帯や学習形態の選択が可能な教育課程の提供―「学校と地域の連携・協働、開かれた学校づくりの推進」という基本理念が示されました。

今年度は、その理念の実現に向け、開校整備委員会を立ち上げ、教育課程、学校生活、総務事務、施設設備など具体的な検討を行ってまいります。施設については、昭和四〇年代に建設されました特別教室棟をブル跡地に新設することになりました。間もなく基本設計が完成し、この冬にはブルを解体し、来年夏頃から本格的に建設工事が始まる予定です。同窓会などの組織についても検討が必要になるなど開校に向けた課題は山積みです。開校まで二年半。限られた時間ですが、「県内初」に挑戦するワクワク感を共有しながら、生徒達が入りたいと思える魅力ある学校、地域の皆様に必要とされる学校を目指して教職員一丸となり取り組んでまいります。

最後になりましたが、同窓会の皆様のご健勝をお祈りいたしますと共に、今後とも変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。



# 平成元年度 創立記念式典 同窓会総会



今年度も昨年同様、六月二十七日(木)に母校体育館で創立記念式典を行いました。鈴木まゆみ校長の式辞に続き、石川精一同窓会長が祝辞を述べるといふシンプルな形ではありましたが、厳粛な雰囲気のもと実施することができました。

同窓会総会は、創立記念日である六



月二十四日(月)の午後六時三十分より和心にて行いました。今年度は、鈴木まゆみ校長が通算で十年、青山聡美教諭が勤続十年で表彰されました。参加者は昨年より増えて二十四名。また、青年部からは四名の参加があり、世代を超えて同窓生同士和やかに会が進みました。また、今年度は新高校創立に向けてどのように動いているのか、昼間定時制・通信制を新たに迎え今後どのような同窓会になっていくのか等の話題に花を咲かせていました。

## 2019年度 「卒業生の集い」に参加して

平成30年度卒業生担任  
南葉 和美

六月二十二日(土)、有楽町駅近くの「サイゼリア銀座インズ店」にて、毎年恒例となった関東地区卒業生の集いが行われました。当日は東京みやまちどり同窓会長の阿部正祐様、副会長の伊藤真理子様よりご出席いただき、卒業生七名(男子三名、女子四名)、本校から進路課長

井本先生と私が参加しました。

今春関東圏に就職した卒業生は十名でしたが、そのうち七名という例年になく高い参加率でした。お店の奥の一角を占領し、たくさんの料理を食べながら近況

を語り合う、とても賑やかな会となりました。数日前に新潟・山形沖地震が発生した時期だったので、始めは被害の状況を心配する卒業生達でしたが、阿部会長からは都会での生活のアドバイス、伊藤副会長からは健康を気遣う温かい言葉をいただき、とてもくつろいだ和やかな雰囲気になりました。これまでの自分の甘さや社会人としての責任の重さ、周りの人に支えられているという感謝の気持ちを実感していることでした。職場や寮生活にも慣れ、忙しさの中にもやりがいを感じながら働いている様子をお話することができました。

八月十日(土)には、本校応接室にて「卒業生の集い」が行われました。連日の大雨と雷の影響で同窓会館が停電し、場所を急遽校舎に変更しての開催となりました。当日は、卒業生十八名(男子二名、女子十六名)の他、同窓会長の石川精一様、進路課長井本先生、転勤された年次主任の井上先生、旧担任の中川先生と私が参加しました。

関東地区同様、例年にならない高い参加率で、応接室は満員状態でした。石川同窓会長より新社会人に向けてのアドバイスと励ましのお言葉をいただき、卒業生からは一人ひとり近況報告をもらいました。仕事・勉強の大変さや楽しさなどを話してくれました。新しい環境でそれぞれ元気に頑張っている姿を想像することができ、大変嬉しく思いました。

# 東京みやまちどり会 近況報告



東京みやまちどり会会長  
阿部 正祐

関東地区同窓会の37回目の総会・懇親会がJR四谷駅前の主婦会館（東京都千代田区）で行われました。

当日は関東地区の会員、高橋校長・同窓会本部の早坂副会長・体操部後援会長原田町長、在京交友同窓会紫紺会（旧酒田商業高校）・亀城会（酒田東高校）・城畔同窓会（鶴岡工業高校）・東京庄内会の代表等約40名が出席し開催されました。校長及び早坂副会長からは学業のみならず、体操部をはじめ部活動における生徒達の活躍、地域とのかかわりを大切にする学校のキャリア教育が評価され文部科学大臣表彰を受賞したとの報告があり、母校への更なる支援要請等がありました。

また、会員の高齢化の伴い出席者の減少が続くなか元気に動ける幸せをかみしめながら和気藹々とした総会が開催されました。懇親会ではカラオケでの自慢の歌の熱唱・会員の日本舞踊・最高齢の平林顧問と早坂副会長との詩吟等の披露があり、最後は懐かしい「花笠音頭」のバ

リード・校歌の大合唱で大いに盛り上がりました

庄内町からは、町の活性化のためにも母校の存在が欠かせないこと。通学生へのJR定期券助成・ふるさと納税を活用した体操部への支援等をおこなっており、庄内総合高校の生徒への期待と支援があることなどが発表されました。

関東地区同窓会は2年後の40周年に向け記念行事をどの様に行うか検討中です。会員の高齢化・生徒達の減少・県内への就職率の高さ等があり会員数は減少しており課題は多いですが役員一同で力を合わせて乗り切りたいと思っています。



東京みやまちどり会 第37回 総会・懇親会

平成30年11月5日（日）  
第37回総会・懇親会集合写真



### 《連絡先》

東京みやまちどり 事務局 阿部正祐  
携帯電話 090-90000-3553  
携帯メールアドレス m-sasuke066062@docomo.jp  
PCメールアドレス miyamachidori@yahoo.co.jp



# 青年部活動報告

今年度で活動が三年目となりました。メンバーは発足当時のまま変わらずに八名で活動を続けております。

毎月定期的に開催されている集会にて庄内総合高等学校青年部の在り方を考えてみました。そこでは青年部の理念・目的を中心に話し合いました。話し合った結果四つの目的が生まれました。

母校を忘れない思う気持ち  
庄内総合高等学校を存続させていく為活動している同窓会の会議に参加し同窓会メンバーとして積極的に参加する。

庄内総合高等学校を盛り上げたい  
余目秋まつりや同窓会入会式など庄総の生徒が参加している行事に卒業生として積極的に参加していく。

地域活性  
毎年夏に開催されている夏宵まつりに町内外の人達への周知と参加をしていく。現在祭りに参加している人の半分は、鶴岡、酒田出身の卒業生で構成されています。

卒業生との交流  
年に一度、卒業生と庄総と関わりがあった先生をお招きして、お互いの現状報告を兼ねた交流会を開催し、卒業してからも交流が出来る場を設ける事を目的とする。

この掲げた四つの目的を中心とし青年部メンバーと協力し合い活動してきました。

八月十二日に開催された「夏宵まつりファイナル」に参加して来ました。今回の参加で四回目になり、念願だった大賞を頂く事が出来ました。メンバーも青年部発足当時は六人でしたが、今回は十二人と増

え、いつもと違った構成で華やかに踊る事が出来ました。その結果の大賞だったと感じております。



夏宵祭り練習風景

ファイナルという事で、来年より新しいお祭りに生まれ変わります。今回は実行委員会発足に伴い、顔合わせを兼ねた会議がありましたので参加してきました。それぞれの感想を頂きました。

夏宵祭りファイナルに参加して

石塚 明莉

殆ど自己満足で始めたチームでしたが、皆の思いと努力が叶いまして、今年は何んと：夏宵大賞を頂きました。夏宵まつりとしては今年でファイナル。来年はどんな形になるか分かりませんが、これからも庄総OBとして、庄内町を盛り上げるお手伝いをしていけたらと思います。

龍(どら)まちつくプロジェクト会議に参加して

福原 優奈

今年で夏宵まつりがファイナルになると聞いた時はとても驚きましたが、新しいお祭りとして生まれ変わると聞き今からとてもワクワクしています。今回の会議では町内の各校PTA会長等に集まってもらい、プ

プロジェクトに対する印象を参加者から発表してもらいました。私は踊り手として参加しましたが、親御さん目線の意見を聞き多くの子供たちに参加してもらうのはなかなか難しいなという印象でした。まずは来年のお祭りに向けて、これからのプロジェクトに参加し、気軽に参加して貰えるようなお祭りにできたらいいなと思っております。

卒業生交流会について

この交流会は青年部の活動の中でも最も力を入れている行事になります。今年度で三回目の開催となり、今年度も一月での開催を予定しております。一回目と二回目の反省を生かし、参加者の皆さんにアンケートを取り、頂いた意見を次回に反映出来るように現在準備を進めております。初年度に比べ、前回は多くの卒業生の方と先生方に参加して頂く事が出来ました。中には離任されて山形市内の学校に着任された先生にも参加して頂きました。普段お会いするのが難しい事もあり会話に花を咲かせていました。



夏宵祭り

また来年も開催して欲しい、楽しい時間を過ごすことが出来たなど、直接言ってもらったり、アンケートに記入して頂く事が出来ました。開催の回数も重ねており、また同じような言葉を掛けて頂けるように、企画と準備を行っていきます。

第三回卒業生交流会概要(仮)

日時：令和二年一月十一日(土)

十九時

場所：和心又はK Dining (香林塔)

詳細が決まり次第、SNSなどでお知らせいたします。是非皆さんお越し下さい。

庄内総合高校青年部Instagram

ID：庄総☆青年部

フェイスブック

庄総同窓会青年部で検索をお願いします。



卒業生交流会

## 庄内総合高等学校支援同盟会活動経過

- H31. 3. 28 県立庄内総合高校支援同盟会評議員総会(和心食事処)  
 H31. 4. ~ 支援同盟会会報配布  
 H31. 4. 22 県立庄内総合高校の施設整備等を求める要望書提出訪問  
 (庄内町長・町議会議長・町教育長宛)  
 R元. 5. 9 町内中学校への存続支援(入学)要望書提出訪問(余日中・立川中校長宛)  
 R元. 7. 1 県立庄内総合高校の施設整備等を求める要望書提出訪問  
 (県教育長宛)(田沢伸一県議・原田眞樹町長同席)  
 庄内町に体操専用体育館の設置を求める要望書(県知事・県議会議長宛)

### その他

- R 2. 1. 22 予定 総合学科学習成果発表会: 1年次インターンシップ体験報告・  
 2年次ライフプラン発表・教科の学習成果の発表(芸術・理科)  
 3年次卒業研究キャリアクラス発表

### 中高交流事業支援

- 町内イベント参加等に中高生ボランティアの合同参加要請  
 R元. 10. 6 しょうない秋まつりに生徒模擬店出店参加

## 県立庄内総合高等学校整備を求める要望書の提出と県教育長の回答

### 【要望事項】

- 老朽化しトラブルの危険性のある放送設備の更新を要望する。  
 《回答》放送設備は新制校舎全体で考えなければならないので、それらを踏まえてこちらで検討する。
- 新制高校開設に向け、定時制・通信制生徒の駐車場整備を要望する。  
 《回答》駐車場の土地造成というのは総量規制に係るため、生徒が増えるという前提がないと認められない。新体制計画の中で考えたい。
- 経年劣化により一部剥離落下が出ている体育館南側外壁の継続修繕を要望する。  
 《回答》無し  
 ※現在、令和元年度指定修繕として体育館南側外壁の約半分について県から予算配当ありました。12月5日までの工期で発注済です。
- 生徒の安心安全のために校舎及び関連施設の耐震化を要望する。  
 《回答》校舎の耐震化は新体制高校の開設に合わせ、この機会に耐震化に取り組みたい。

## 庄内町に体操専用体育館の設置を求める要望書の提出

(県知事・県議会議長宛)

【県知事宛】知事秘書課に手渡し

【県議会議長宛】議長不在のため田沢県議に委託



平成30年度 事業報告

平成30年

5月23日 同窓会長・総務課長との打合せ

5月25日 同窓会青年部打合せ

6月7日 同窓会幹事会

6月16日 平成29年度卒業生「卒業生の集い」(関東) サイゼリヤ 銀座インズ店

6月21日 創立記念式典

6月24日 同窓会総会 和心

7月24日 同窓会青年部打合せ

8月11日 平成29年度卒業生「卒業生の集い」(地元) 同窓会館

9月3日 広報部会

11月1日 同窓会報52号発行

11月10日 東京みやまちどり会総会

平成31年

2月28日 同窓会入会式 新入会員86名

3月1日 母校卒業式 卒業生86名へ卒業証書ファイル贈呈

令和元年度 事業計画(案)

令和元年

5月27日 同窓会長・母校総務課長・総務課員との打合せ 母校応接室

5月30日 同窓会幹事会

6月22日 平成30年度卒業生「卒業生の集い」(関東) サイゼリヤ 銀座インズ店

6月24日 同窓会総会 和心

6月27日 創立記念式

8月10日 平成30年度卒業生「卒業生の集い」(地元) 同窓会館

9月4日 広報部会

10月26日 東京みやまちどり会総会

11月1日 同窓会報53号発行予定

令和2元年

2月28日 同窓会入会式

3月1日 母校卒業式



平成30年度 同窓会会計決算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	備考
1. 会費	774,000	774,000	0	平成30年度卒業生86名×9,000円
2. 雑入	400,000	382,810	△ 17,190	139件
3. 繰越金	308,863	308,863	0	
4. 雑収入	137	1,062	925	預金利息
合計	1,483,000	1,466,735	△ 16,265	

支出の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
1. 専務手当	120,000	120,000	0	
2. 事務費	10,000	2,856	△ 7,144	郵送料
3. 会議費	40,000	16,146	△ 23,854	同窓会青年部・幹事会経費
4. 旅費	130,000	72,620	△ 57,380	東京みやまちどり会総会出席旅費等
5. 雑会費	70,000	11,950	△ 58,050	総会経費
6. 繰入金	150,000	150,000	0	積立金
7. 雑当金	50,000	0	△ 50,000	
8. 支部活動育成費	50,000	50,000	0	東京みやまちどり会へ支部活動費
9. 母校部活動育成費	200,000	200,000	0	母校後援会へ部活動補助
10. 新入会員泊指図書費	50,000	11,703	△ 38,297	「卒業生の集い」経費
11. 顕彰費	30,000	10,000	△ 20,000	永年勤続の先生へ
12. 新入会員費	90,000	70,520	△ 19,480	卒業生へ卒業証書ファイル
13. 環境整備費	50,000	28,600	△ 21,400	同窓会館障子張替
14. 会報印刷費	130,000	107,892	△ 22,108	同窓会報52号印刷代
15. 会報送付費	120,000	87,574	△ 32,426	同窓会報52号郵送料
16. 雑費	40,000	34,209	△ 5,791	野球広告料・母校卒業祝賀会費等
17. 準備費	153,000	130,464	△ 22,536	同窓会会員名簿データ年間保管料
合計	1,483,000	1,104,534	△ 378,466	

総収入 1,466,735円 - 総支出 1,104,534円 = 362,201円

平成30年度同窓会積立金決算書

収入項目	金額	摘要	支出項目	金額	摘要
繰越金	1,386,919	前年度より	母校存続活動	20,000	支援同盟会協賛金
今年度積立	150,000				
利息	9				
合計	1,536,928			20,000	

総収入 1,536,928円 - 総支出 20,000円 = 1,516,928円

# 新高校開校に向けての動き

## 学校の概要

庄内総合高校		
全日制 総合学科	定時制(昼間部) 総合学科	通信制 普通科
2学級	1学級	80名
	↑	↑
	鶴岡工業高校 定時制	鶴岡南高校 通信制

- 開校予定 平成34年(2022年)4月
  - ・全日制は継続
  - ・定時制と通信制を新たに設置
- 設置場所 庄内総合高校現有地
  - ・校舎隣接地に新しい特別教室棟を建設
  - ・既存校舎を改修し通信棟等に活用

## 基本理念

変化の激しい社会を、心豊かに、たくましく生きる人間の育成

自分にふさわしい学習時間帯や学習形態の選択が可能な教育課程の提供

学校と地域の連携・協働、開かれた学校づくりの推進

### 【目指す学校像】

- 全日制、昼間定時制、通信制を併設し一体的な学校運営をすることで、多様な学習ニーズに対応できる高校
- 生徒の多様な進路を実現する高校
- 社会に開かれ、地域と連携し、地域に貢献する高校

### 【育てる生徒像】

- 多様性を尊重し、豊かな人間性を備え、思いやりの心や人との関わりを大切にする生徒
- 社会の変化に対応する能力を身に付け、自己を理解し、自らの進む道を切り拓くことができるたくましい生徒
- 自己を向上させようとする高い志と生涯にわたって活躍する意欲をもち、よりよい社会の創造に貢献できる生徒

## 各課程の特徴

### 〔全日制の課程〕総合学科

時間帯	午前				午後			
時限	1	2	3	4	5	6	7	8
	授業							

- 自分の興味・関心に基づく科目選択
- 主体的に進路を選択する力を養うキャリア教育
- 社会の中で活用できる知識・技能を育成

### ●系列(仮称)

- \*教養：国語・数学・英語等の選択科目
- \*スポーツ・芸術：体育や芸術の専門科目
- \*生活・福祉：家庭や福祉の専門科目
- \*産業クリエイト：工業や商業の専門科目
- ・系列ではこれらの科目を開設します。
- インターンシップ等の体験活動の推進

〔定時制の課程〕総合学科

時間帯	午前				午後			
時限	1	2	3	4	5	6	7	8
		学習	授業				選択	

- 全日制の3～6校時にあたる時間帯に授業を展開し、修業年限は4年を基本とする。定通併修や放課後の授業の選択により3年での卒業も可能

● 系列 (仮称)

- \* 教養：国語・数学・英語等の選択科目
- \* 生活・産業：工業・商業・家庭・福祉等の専門科目

・ 系列ではこれらの科目を開設します。

- 高校の学習の基礎を養う「学び直し」やインターンシップ等の体験活動の充実

〔通信制の課程〕普通科

時間帯	午前(8:40～12:15)					午後(13:00～15:40)			
時限	1	2	SHR	3	4	5	6	清掃	7
	自分の時間割に合わせて出席								

- 自宅での自学自習を中心に、学校での面接指導・添削指導とあわせ、自分のペースで学習
- 日曜のスクーリング以外にも指導日を設定

- 国語・数学・英語等の共通科目を中心に学習。定通併修により総合学科等で開設される工業・商業等の専門科目も履修可能

- 技能審査等の校外の学修を単位認定

- 校外における社会体験活動等を通して社会性を涵養

移行期の対応

- 庄内総合高校全日制に在籍している生徒は引き続き同校に在籍します。
- 鶴岡工業高校定時制は平成34年度(2022年度)入学者選抜より募集を停止し、在校生はそれ以後も鶴岡工業高校の校舎で学び、平成36年度(2024年度)末で閉課程とします。その時点で同校定時制に在籍している生徒は、平成37年度(2025年度)に庄内総合高校定時制に転学します。
- 鶴岡南高校通信制は平成33年度(2021年度)末で閉課程とし、その時点で同校通信制に在籍している生徒は、平成34年度(2022年度)に庄内総合高校通信制に転学します。

開校に向けたスケジュール

〔準備組織と主な検討事項〕

平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	平成33年度 (2021年度)
開校整備委員会		開校準備委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育課程、入学者選抜、学校行事 等</li> <li>○ 校舎整備計画、施設・設備・備品 等</li> <li>○ 生徒会、部活動、制服・体育着 等</li> <li>○ 学校組織、学則、PTA、学校会計 等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 入学者の募集、中学生等への広報 等</li> <li>○ 移転計画、設備や備品等の整備 等</li> <li>○ 学校運営全般に関すること</li> </ul>

〔施設整備計画〕

平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	平成33年度 (2021年度)	平成34年度 (2022年度)
教育基本計画	基本設計 実施設計	特別教室棟建設		開校
			既存校舎 解体・改修	

## 平成30年度 就職・進学先一覧

**就職** 男子…26人 女子…33人 計59人

<b>県内就職 41人</b>	木村屋 特別養護老人ホーム桃寿荘 グループホームなすな 正覚会 トヨタカローラ山形 T&日本メンテ開発 十和建设(2) マルヨシ建設 庄内測量設計舎 清新 中山板金塗装工業 マルハチ 庄内みどり農業協同組合 プレステージ・インターナショナル(4) 佐藤組 小松写真印刷 ホテルイン酒田 ホテルアルファワン酒田	ホテルリッチ酒田 <hr/> <b>県外就職 14人</b> 東ソー・セラミックス富山 フジパン 丸屋本店 Du・Pay・PROGRESS(2) ビックカメラ 航空保安事業センター(3) 東京エアポートレストラン サカイ引越センター ホテルニュー水戸屋 アース電機 プラメックス <hr/> <b>県外就職 14人</b> 陸上自衛隊 一般曾候補生(3) 海上自衛隊 自衛官候補生
ムラヤマ グローバルマシーン トガシ技研 向島流通サービス(2) 石井製作所 マルミチ培土 エフ・ワン 東北エプソン スタンレー オリエンタルモーター ニシカワ 竹の露 竹本産業 東北日本ハム 北日本羽黒食品 丸善食品工業 イオンリテール		

**進学** 男子…14人 女子…12人 計26人

<b>大学 2人</b>	<b>専門学校 21人</b>	仙台保健福祉 仙台医療秘書福祉 仙台医療福祉 トヨタ東京自動車大学校 日本工学院 仙台大原簿記情報公務員 国際外語・観光・エアライン(2) 仙台デザイン 東京デザイナー学院 東京文化美容
北翔大学 生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科 静岡産業大学 経営学部経営スポーツ学科	酒田調理師 山形調理師 仙台スイーツ&カフェ 新宿調理師 仙台こども 酒田看護 横浜実践看護 東京医薬 鶴岡准看護学院(2)	
<b>短期大学 3人</b>		
羽陽学園短期大学 幼児教育科(3)		

### 令和元年度庄内総合高校 進路状況 (9月24日現在)

	男	女	計
在籍	51	51	102
県内就職	20	22	42
県外就職	18	12	30
進学	13	17	30

《概況》

就職活動に関しては売り手市場だが、本校生徒は自分の将来について真剣に考え企業研究を重ね、学習や面接練習に取り組んでいる。今年度の傾向としては、若干県外就職希望者が多い。現在男子17名、女子16名の内定をいただいている。進学者も10名が合格を決めている。

【同窓会員の皆様へ】会報維持会費納入をお願いします（同封の振込用紙をご利用下さい）

同窓会報52号維持会費納入者名簿

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
平31高	後藤希依人	平30高	佐藤 陸	昭42高	渡部 勝	昭92高定	伊藤登志雄	歴代校長	逸見 弘
平31高	斉藤 愛	平30高	鈴木 翔牙	昭43高	渡会 行夫	昭92高定	渡部 藤男	歴代校長	大泉 慎一
平31高	佐藤 虹心	平31高	飯鉢 崇斗	昭43高	佐々木昭彦	昭92高定	小林 詩子	歴代校長	小倉 康宏
平31高	佐藤 遥輝	平31高	石川 裕貴	昭44高	設楽 謙	昭93高	渡部 芳子	歴代校長	地主 友昭
平31高	荘司 大輔	平31高	石川 夢来	昭44高	武田とし子	昭93高	渡部和喜子	歴代校長	佐藤 浩
平31高	菅原 梨那	平31高	梅山 神威	昭44高	柿崎 順子	昭93高	成澤みやこ	歴代校長	手塚 美雄
平31高	鈴木 桃香	平31高	遠藤 愛友	昭44高	菅原 和子	昭93高定	五十嵐富太郎	歴代校長	村井 太郎
平31高	高野 未菜	平31高	遠藤 詩苑	昭44高	富樫 金雄	昭94高	早坂 清	旧職員	阿部 和久
平31高	高橋 和希	平31高	小田原拓海	昭44高	斎藤 ゆみ	昭94高	佐々木睦子	旧職員(40卒)	齋藤 幸子
平31高	中島 海光	平31高	梶原 美緒	昭44高	大滝 成紀	昭94高定	富樫 守	旧職員	佐々木尚伸
平31高	長谷川玲奈	平31高	亀井美有紀	昭45高	長瀨 弘記	昭94高定	佐藤 優	旧職員	渋谷 正昭
平31高	福原慎ノ介	平31高	川井真奈美	昭45高	佐藤智恵子	昭95高	田川 宏美	旧職員	菅原 弘子
平31高	松浦 彩	平31高	小林 空太	昭45高	巨 正利	昭95高	渡部 厚生	旧職員	菅原百合子
平31高	青木 美優	平31高	齋藤 圭登	昭46高	大場 昭一	昭95高	東尾美喜子	旧職員	菅原 直香
平31高	青山 花音	平31高	齋藤輝之介	昭46高	進藤 勝	昭95高	堀 由吉	旧職員	鈴木 勝興
平31高	阿蘇亜友華	平31高	齋藤 望来	昭46高	佐々木優美	昭96高	佐藤 順子	旧職員(25卒)	相馬はつめ
平31高	池田 芽以	平31高	櫻井 優衣	昭46高	前田 節子	昭96高	遠藤 妙子	旧職員	高橋 秀夫
平31高	板垣 純平	平31高	佐竹 優香	昭46高	伊藤真理子	昭96高定	山沢 忠治	旧職員	高梨タツ子
平31高	上野 遥香	平31高	佐藤 和騎	昭47高	長谷部久子	昭97高	高野 和子	旧職員	田村 浩
平31高	薄衣 鳳斗	平31高	佐藤 史佳	昭47高	池田 義孝	昭97高	庄子 とし	旧職員	中鉢 晶子
平31高	遠藤奈々子	平31高	佐藤ほのか	昭47高	石田 晃	昭97高	和久井久美子	旧職員	中島 孝樹
平31高	奥山 栞	平31高	佐藤 優花	昭48高	阿部 勉	昭98高	三浦 豊子	旧職員	松浦 孝一
平31高	奥山 優香	平31高	庄司 樹	昭49高	長瀨真由美	昭98高	田板サヨ子	旧職員	山岸 武郎
平31高	上林 流輝	平31高	菅原 遥	昭49高	前田 冷子	昭98高	蛭田 美美	旧職員	池田 清
平31高	後藤 流星	平31高	鈴木 健太	昭49高	山本 繁也	昭98高	菅原みよし	昭16女本	真田およし
平31高	小林あすは	平31高	高橋 滯	昭51高	本間 光治	昭98高定	渡部 英美	昭19女本	平林 芳子
平31高	小林 彩実	平31高	高橋 里音	昭51高	成澤 正美	昭40高	稻垣 文之	昭19女本	表山 み彖
平31高	小林 海生	平31高	富樫 栞那	昭52高	今井 元子	昭40高	高橋 政二	昭23女	佐藤あつ子
平31高	齋藤 陸	平31高	中田 圭哉	昭59高	佐藤まゆみ	昭40高	渡部 久雄	昭24女	永井百々代
平31高	齋藤 瑠菜	平31高	野坂 周	昭59高	小林 重和	昭40高	柿崎三重子	昭27高定本	池田 俊雄
平31高	佐藤 世成	平31高	早坂 真旺	昭61高	佐藤 徹	昭40高	難波 勝子	昭28高	富樫喜米子
平31高	佐藤 育夢	平31高	堀 朝日	昭61高	斎藤 幸紀	昭41高	荒生あや子	昭28高定	齋藤 幸雄
平31高	佐藤 秀貴	平31高	本間 七虹	昭63高	徳永 聡	昭41高	阿彦 芳明	昭29高	田中 悦子
平31高	佐藤 由惟	平31高	秋葉真梨菜	平7高	石井 範子	昭41高	細谷美喜子	昭29高	齋藤 圭子
平31高	佐藤 唯斗	平31高	阿部 遥愛	平12高	長瀨 結	昭41高	高田みさ子	昭29高定④	松浦 端午
平31高	菅沼 花恋	平31高	阿部 怜維	平12高	長谷部 大	昭41高	萩原 愛子	昭30高	大隅美和子
平31高	菅原 優花	平31高	伊藤 祐翔	平12高	高橋 和香	昭41高	中村 博子	昭30高	杉本 瑠子
平31高	高橋侑希都	平31高	上野 玖河	平13高	三笠 大輔	昭41高	岡部久美子	昭30高定	佐藤 正義
平31高	長谷川夢佳	平31高	櫻本 千尋	平15高	佐藤 卓	昭41高	三縄 玲子	昭31高	佐々木一郎
平31高	山口樹里也	平31高	大川 七海	平23高	佐藤 広太	昭41高	山内 恵子	昭31高	志田 勝夫
平31高	渡部 翼	平31高	奥泉 亜美	平23高	須田 雅俊	昭41高	斎藤いわみ	昭31高	松田 節子
平31高	和根崎宏人	平31高	奥山 竜馬	平25高	本間 未来	昭42高	石川 精一	昭31高	保田 悦子
		平31高	小野 陸斗	平29高	志田 昂暁	昭42高	横山 繁	昭31高	小貫りう子
		平31高	小野寺明日香	平29高	松田 知利	昭42高	西沢喜恵子	昭31高	井上 郁子
		平31高	金子 春希	平29高	宮田 桃果	昭42高	日下部恵子	昭31高	渋谷あや子
		平31高	木村 泉	平30高	佐々木紫音	昭42高	佐藤 廣夫	昭32高	齋藤 厚子

平成30年11月から令和元年10月までの納入者です

部活動大会結果 及び活動報告

運動部

山形県高等学校体操競技選手権大会

6/9 (山形市総合スポーツセンター) 団体総合 優勝(佐々木 古川 見附) 本間 個人総合 優勝 佐々木 2位 見附 種目別 入賞多数

国民体育大会山形県予選会

6/9 (山形市総合スポーツセンター) 団体総合 優勝(佐々木 古川 見附) 本間 個人総合 2位 佐々木 種目別 入賞多数

※山形県代表選手として、佐々木・見附の2名が選出された。

東北高等学校体操競技選手権大会

6/23 (岩手県営体育館) 団体総合 4位(佐々木 古川 見附) 本間

東北総合体育大会体操競技会

7/14 (あずま総合運動公園体育館) 団体総合 4位(佐々木 見附) 本間

全国高等学校体操競技選手権大会

8/1 (鹿児島アリーナ) 団体総合 35位 佐々木 古川 見附 本間 全日本ジュニア体操競技選手権大会

8/15 (横浜文化体育館) 団体総合II部 15位(佐々木 古川 見附) 本間

陸上部

県高校総体 酒田市光ヶ丘陸上競技場 令和元年5月24日、27日 ○女子砲丸投 5位 佐藤 琴美(2) 9m77

東北高校総体 秋田県立中央公園陸上競技場 令和元年6月16日 ○女子砲丸投 36位 佐藤 琴美(2) 8m77

国体山形県予選会・山形県選手権 N Dソフトスタジアム 山形 令和元年7月7日 ○女子砲丸投 4位(国体予選は2位) 佐藤 琴美(2) 9m64

東北総合体育大会陸上競技大会(ミニ国体) 福島県とうほう・みんなのスタジアム 令和元年9月1日 ○女子砲丸投 14位 佐藤 琴美(2) 9m82

県新人大会 酒田市光ヶ丘陸上競技場 令和元年9月13日、15日 ○女子砲丸投 2位 佐藤 琴美(2) 10m00

野球部

第66回春季東北地区高校野球山形県大会庄内地区予選 兼第93回平田杯庄内高校野球大会 4月28日 1次予選1回戦(鶴岡ドリムスタジアム) 庄内総合 8-10 鶴岡中央

4月30日 2次予選1回戦(鶴岡ドリムスタジアム) 庄内総合 2-20 鶴岡工業(6回コールド)

第101回全国高等学校野球選手権山形大会 7月12日(金) 米沢市営野球場 1回戦 対 高島高校 0000000010 1

高 島 000002000 3 (庄) 菅原 佐藤 進藤 (高) 丹一 市川

(二塁打) 佐藤(庄) 青木 渡部 浜田 市川(高) 第72回秋季東北地区高校野球山形県大会庄内地区予選 8月24日 1次予選1回戦(酒田市光ヶ丘野球場) 庄内総合 酒田西 0-10 酒田光陵(5回コールド)

8月31日 2次予選1回戦(酒田市光ヶ丘野球場) 庄内総合 酒田西 2-12 酒田南(6回コールド) 9月7日 3次予選1回戦(鶴岡ドリムスタジアム) 庄内総合 酒田西 6-10 鶴岡工業

サッカー部

田川・飽海地区高体連春季総合体育大会 5/4、5/5、5/11、5/12(飯森山多目的グラウンド) 予選リーグ 庄内総合 0-3 鶴岡中央

順位決定戦 庄内総合 2-1 鶴岡工業 0-2 鶴岡工業

\*順位 9位 田川・飽海地区高体連秋季総合体育大会 9/2、9/3、9/9、9/10(鶴岡中央高校グラウンド) 予選リーグ 庄総・庄農・加茂 0-13 羽黒

順位決定戦 庄総・庄農・加茂 0-12 鶴岡工業 0-1 鶴岡高専

\*順位 11位 藤井杯・高野杯山形県高等学校バスケットボール選手権大会 4/19(山形県体育館) 1回戦 庄内総合 54-85 米沢工業

田川地区高等学校総合体育大会 5/11、12(羽黒高校体育館) 1回戦 庄内総合 59-86 鶴岡南

敗者戦 庄内総合 39-79 鶴岡中央

山形県高等学校総合体育大会 6/7(鶴岡南高校体育館) 1回戦 庄内総合 53-42 山本学園

2回戦 庄内総合 26-23 山形中央

ウインターカップ田川地区予選 9/14、15(鶴岡工業高校) 1回戦 庄内総合 53-74 鶴岡南

第3位決定戦 1回戦 庄内総合 57-76 鶴岡中央

ソフトテニス部

鶴岡スプリングソフトテニス選手権大会 (小真木原テニスコート) 個人戦 男子 兼古拓海・信夫尊(3回戦進出)

女子 今野莉那・高橋西(2回戦進出) 県春季選手権大会(光ヶ丘テニスコート(男子)・国体記念テニスコート(女子))

春季地区総体(小真木原テニスコート) 個人戦 男子 兼古拓海・信夫尊 県大会出場

団体戦 男子 地区 5位 鶴岡高専と合同チーム 県高校総体(光ヶ丘テニスコート・国体記念テニスコート) 個人戦 男子 1回戦 兼古拓海・信夫尊 0-4 創学園

男子 1回戦 対 酒田西 0-3 女子 1回戦 対 新庄南 0-3(鶴岡高専と合同チーム)

国体地区予選(小真木原テニスコート) 個人戦 男子 兼古拓海・佐藤水遠 県大会出場

女子 今野莉那・高橋西 国体県予選(山形市総合スポーツセンターテニスコート) 個人戦 男子 兼古拓海・佐藤水遠 0-4 米沢工

女子 2回戦 兼古拓海・高橋西 0-4 山形市立商 三県下選手権(光ヶ丘テニスコート・国体記念テニスコート) 個人戦 男女ともに初戦敗退

庄内最上新人選手権(光ヶ丘テニスコート) 個人戦 男子 1回戦 佐藤瑞・信夫 0-4 酒田光陵

地区新人大会(小真木原テニスコート) 個人戦 男子 リーグ戦 佐藤瑞・信夫 1勝1敗 県代表決定リーグ戦進出

男子県代表決定リーグ戦 富樫(鶴工) 1勝1敗 オープン参加 佐藤瑞・信夫 敗退

団体戦 男子 鶴岡南と合同チーム 県代表決定戦 0-2 鶴岡中央

卓球部

①春季田川地区大会(5/11、12) 学校対抗 (男子) 第8位 県大会出場

個人戦 (男子) シングルス 五十嵐頼：県大会出場 (女子) シングルス 豊村ふう香：県大会出場

②春季県大会(6/7、9) 学校対抗 (男子) 1回戦敗退

個人戦 (男子) シングルス 五十嵐頼：2回戦敗退 (女子) シングルス 豊村ふう香：2回戦敗退

③国体地区予選(6/2) 個人戦 (男子) シングルス 五十嵐頼 阿部純也 福田蓮 五十嵐陸斗

(女子) シングルス 高橋侑奈 武村のぞみ 豊村ふうか：県大会出場

④全日本卓球選手権地区予選会(ジュニアの部)(9/7) 個人戦 (男子) シングルス 石川 巧 菊地一希 福田 蓮

(女子) シングルス 五十嵐陸斗：県大会出場 (女子) シングルス 豊村ふう香：ベスト8、県大会出場

⑤全日本卓球選手権地区予選会(一般の部)(9/8) 個人戦 (女子) シングルス 豊村ふう香：第3位、県大会出場

⑥秋季田川地区大会(9/14、15) 学校対抗 (男子) 第8位

個人戦 (男子) シングルス 豊村ふう香：ベスト8、県大会出場 (女子) シングルス 豊村ふう香：ベスト8、県大会出場

ウエイトリフティング部

山形県高校総体春季大会 5/31、6/2(鶴岡市羽黒体育館) 男子 団体戦の部 4位

男子 個人戦の部 67kg級 3位 佐藤 恒誠 S 75kg C & J 83kg T 158kg

73kg級 4位 叶野 謙 S 70kg C & J 80kg T 150kg 67kg級 5位 久保田晴己 S 68kg C & J 75kg T 143kg

73kg級 7位 村上 隼人 S 50kg C & J 60kg T 110kg 67kg級 3位 山内 望夢 S 70kg C & J 65kg T 125kg

73kg級 2位 小松 蓮 S 60kg C & J 65kg T 120kg 81kg級 3位 渡部 優作 S 55kg C & J 65kg T 120kg

少年男子 団体戦の部 73kg級 3位 久保田晴己 S 70kg C & J 80kg T 150kg

73kg級 4位 小松 蓮 S 65kg C & J 85kg T 150kg 81kg級 4位 渡部 優作 S 55kg C & J 65kg T 120kg

81kg級 5位 村田 陽紀 S 25kg C & J 33kg T 58kg 89kg級 3位 堀 千尋 S 50kg C & J 55kg T 105kg

少年女子 個人戦の部 55kg級 2位 川俣 希 S 35kg C & J 40kg T 75kg

吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール 田川地区大会 7/14 高校小編成の部 金賞 全日本吹奏楽コンクール 山形県大会 7/27 高校小編成の部 銅賞

文化部